

HTDE

2015 日高スリーデイズエンデューロ

開催要項・大会特別規則

2015年7月27日 発効

序 文

今大会は、第1回の開催以来、初めて3日間の競技会として開催します。MFJ全日本エンデューロ選手権および、MFJ北海道エンデューロ選手権のシリーズポイント対象となるのは第1日目と第2日目、それぞれの成績ですが、参加選手には、ぜひ、3日間を通じた競技としてご参加をいただき、エンデューロ選手としての総合的な能力を試す機会として取り組んでいただければ幸いです。

開催要綱

大会名称	2015 日高スリーデイズエンデューロ
併 催	2015 MFJ全日本エンデューロ選手権 第3戦 ラウンド3/4 2015 MFJ北海道エンデューロ選手権 第6戦 ラウンド6/7
主 催	MFJ北海道 エンデューロ部会
運営主管	日高モーターサイクリストクラブ HTDE 実行委員会
公 認	一般財団法人 日本モーターサイクルスポーツ協会 (MFJ)
後 援	日高町、日高町観光協会、国立日高青少年自然の家
事 務 局	〒064-0944 札幌市中央区円山西町 3-1-20-205 日高モーターサイクリストクラブ事務局 TEL 090-3110-1571 FAX 011-621-8999 E-MAIL hidaka@myad.jp
開 催 日	平成27年9月19日(土)・20日(日)・21日(月) 9月18日(金) パドックオープン・前日受付・前日車検 9月19日(土) 受付・車検 競技1日目 9月20日(日) 競技2日目 9月21日(月) 競技3日目+ファイナルクロス
開 催 地	北海道日高町 ひだか高原荘を基点とする日高町一円

沙流川温泉ひだか高原荘 (パルクフェルメ)

<http://kougenso.jp/>

〒055-2315 日高町字富岡 444-1

TEL. 01457-6-2258 FAX.01457-6-3378

出場申し込み

出場定員 原則として 130 名とする。

エントリー費

IA・IB・N・W (全日本クラス) 30000 円

B1・B2・C1・C2・C-W クラス 28000 円

*すべてのクラスにおいて 25 歳以下の選手のエントリー費は下記より 5000 円減額され、減額分は大会当日受付時に返還される。(今年の誕生日を迎えた時点で満 25 歳以下であること)

クラブチームエントリー

3 名 1 組で代表者が申し込みをすること。クラブチームはどのクラスに参加しても良く、参加クラス内での 3 日間総合順位をそのままポイントとして 3 名を合算し、もっともポイントの少なかったチームを上位とする。同ポイントの場合は、上位入賞者が多いチームを優先とする。リタイアした選手には、もっとも参加者が多かったクラスの最下位の順位よりも大きいポイントを与える。クラブチームエントリーの費用は 3000 円とする。

エントリー受付期間

全日本 IA・IB・W・N クラス 7 月 29 日～8 月 7 日

承認 B・C・CW クラス 8 月 10 日～8 月 18 日

※受付期間を二つに分けているのは、エントリー名簿の整理・プログラム製作等、事務的な理由です。万一、全日本クラスの選手で定員の相当数を満たした場合には、定員増などの対応を行う予定です。

申し込み方法

【WEB エントリー】

下記ウェブサイト掲載のエントリーフォームに必要事項を記入の上、送信する。

JEC プロモーション <http://www.jecpro.com/>

【FAX エントリー】

エントリーフォームに必要事項を記入の上、JEC プロモーションまで送信し、指定の銀行口座に参加費を送金する。

FAX：046-265-0010

【エントリーについての問い合わせ】

〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20

JEC プロモーション

TEL：046-205-0874 FAX：046-265-0010

エントリーのキャンセル

エントリーの締切日まで選手によって参加申し込みをキャンセルした場合、すでに送金されているエントリー費から事務手数料¥2500 を差し引いた金額が返還される。締切日の翌日以降は、いかなる理由があっても返還されない。

2015 HTDE 大会特別規則

1. 「2015 日高スリーデイズエンデューロ」は 2015 MFJ 国内競技規則、付則 23 エンデューロ競技規則、付則 24 エンデューロ技術規則及び本 2015 日高スリーデイズエンデューロ大会特別規則に基づいて開催される。日高スリーデイズエンデューロは以下、HTDE と略記する。
2. HTDE は一般公道を使用するため、出場車両は一般公道走行可能とされる登録車両で自動車賠償責任保険加入が義務付けられる。(エンデューロ競技規則 11-1)
3. 補給の際には、全出場者に対して環境保護マット(エンデューロ競技規則 17)の使用を義務付ける。環境保護マットは、吸湿性がありかつ、液体が地面へ透過することを防ぐ素材であることが望ましいが、それを準備することが難しい場合はいわゆるカーペットや樹脂製シートのようなものでもよい。大きさはホイールベース長×ハンドルバー幅以上を目安とする。
4. パルクフェルメが設置されたメインパドックにおいての洗車、および洗車機、高圧洗浄機の使用を禁止する。競技終了後に洗車可能な場所は当日主催者によって指定される。(エンデューロ競技規則 19-5)
5. 競技第 1 日目は前日車検を受けた選手と当日車検を受けた選手間において公平性を

保つためにスタート時の20mラインを設定しない。(エンデューロ競技規則 15-5)

6. ゴーグルに装着するティアオフ（ロールオフ等の巻き取り式でないもの）は環境保護の観点から使用を禁止する。ただし、ファイナルクロス出走時を除く。
7. パドック内は禁煙とする。喫煙は車両内か指定された場所でのみ可とする。同様に火気の使用は禁止される。
8. 転倒時における切創（切り傷）を防ぐため、ナンバープレートの外周が露出している場合、シリコンチューブに切れ目を入れたものや、透明なビニールテープ等でカバーすることを強く推奨する。
9. パドックでは、参加チーム、グループ毎ないし、テント1つに対して最低一個の消火器(エンデューロ競技規則 16-1-11)を用意し、第三者に判りやすい場所に設置することが義務付けられる。
10. 競技会場のすべての場所において、燃料の保管には消防法に合致した燃料タンクを用いなければならない。ポリタンク等での保管は認められない。
11. スペシャルテストにおけるスタートとフィニッシュ
スタートはスタートラインで停止し、エンジン稼働状態で行う。ローリングスタート(前進しながらスタートの合図を待つこと)は禁止される。ローリングスタートを行った場合は1分のペナルティとする。選手はスタートラインにつき、スタート係員によって合図が出された後、5秒以内にスタートしなければならない。一度目の合図でスタートできなかった場合は注意、2度目の合図でスタートできなかった場合は20秒のペナルティ、3度目の合図でスタートできなかった場合は1分のペナルティ、4度目の合図でスタートできなかった場合は失格とする。

フィニッシュラインを通過した後、30mは停止してはならない。30m地点には明確な30mサインを掲示する。

12. リスタート

競技第1日目をリタイヤした選手は競技規則8の規定に従って、リスタートすることができる。なんらかの理由でパークフェルメに入れられた車両は再車検を受けたものと判断されるが、車検長・競技監督が再車検の不合格を判定した場合はこの限りではない。これらは競技第2日目にリタイヤした場合にも適用されるが、リスタートができるのは、全競技日程を通じて1度に限られる。

13. 表彰

HTDE の全日程を通じた総合成績(タイム+ペナルティポイント)によって、各クラス、クラブチームクラスの表彰を行う。表彰の対象は、エントリー受付状況による。

14. 公式通知

以後に発行される公式通知は、すべてこの特別規則に優先する。

受付・車両検査

1. 受付は必ず本人が行うものとし、受付終了後に本人立会いのもと車両検査を受けること。車両検査の際、ヘルメット(MFJ公認ヘルメット)の検査を合わせて実施する。
2. IA・IB の選手のメカニックとして作業を行う者はピットクルーライセンスを提示の上、メカニック登録を行い、大会指定の許可証を受け取ること。メカニック作業に従事する場合は指定の許可証を見やすいように着用・装用すること。また、メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。
3. IA・IB 以外の選手のメカニックとして作業を行う者はメカニック登録を行い、リストバンドを着用すること(ライセンス不要)。メカニック登録を行わなかった場合はワーキングエリアへの立ち入りを禁止する。

受付・車検日程

9月18日(金) 14:00~17:00

9月19日(土) 06:30~08:00

※前日18日の車検は、全クラス、時間内であれば自由なタイミングで受けられます。19日朝の車検は、クラス毎に時間の指定があります。

受付車検場所 メインパドック(沙流川温泉ひたが高原荘駐車場)

必要書類・対象物

運転免許証 / 車両登録証 / 自賠責保険証

MFJ競技ライセンス(エンジョイライセンス)

誓約書 / 車両仕様書

参加車両 / 使用するヘルメット(2ケ以上使用する場合すべて)

ライディングナンバー

ライディングナンバー(ゼッケン番号)は、全日本クラス・承認クラスで固定ナンバーを有する選手はこれを使用。固定ナンバーのない場合は、受付順などを考慮して決定する。ナンバーは指定色で、アラビア数字の見やすい書体を使用、(フリーハンド、明朝体、飾り文字、筆文字、ローマ数字、漢数字など禁止) 前、左・右の3ヶ所に見やすく表示すること。

※判別しにくい文字が増えています。車検長によって改善を指示されることもありますのでご注意ください。大会運営にとって重要ですのでご理解ください。

車検の概要

本大会では、MFJ エンデューロ技術規則に則ってすべての車両の検査を実施する。以下は検査の概要を解説したもの。

保安部品

エンデューロ技術規則 18 保安部品 については、以下の項目で検査を行う。

1. ヘッドライト(前照灯)の点灯。ハイビーム、ロービームの切替
2. 前後左右ウインカーの装備・点灯・点滅(埋め込み式も認められるが、いずれの場合にも、左右ウインカーの間隔を前 30cm、後 15cm 以上とし、十分な視認性が確保されていること)
3. ホーンの鳴動
4. リアビューミラーの装備
5. スピードメーターの作動
6. テールランプ(尾灯)の点灯、反射材の装備(ナンバープレート上への取付不可)
7. ブレーキランプの点灯(前後それぞれのレバー操作による点灯)
8. ナンバー灯の点灯
9. ナンバープレートの装備。(湾曲していないこと。後方から用意に判読できるような角度で取り付けられていること)。
10. サイドスタンドの装備
11. 後輪に FIM 規格エンデューロタイヤが装備されていること。(後輪に 16 インチ以下の小径ホイールを装備した車両は除く)。前輪の寸法は自由。
*公道走行可能なトリアルタイヤには FIM エンデューロタイヤ規格を満たしているものがあり、それは使用可能。

音量測定

競技車両は各選手の責任において準備されているとの認識に基づき、運営能力

の範囲内で、極端に音量の大きな車両の走行を防ぐことを目的とし、独自の音量測定検査を行う。方法はエンデューロ技術規則の25に示された固定回転数方式によって行う。規制値は94db/Aとする。

車検についての付記 その1

排気音量は、公道を使用するイベントの実施・存続にとって大きな問題となっています。94dbは決して厳しい数値ではありませんが、MX車ベースの車両や、グラスウールの劣化したサイレンサーではこの規制値をオーバーすることがしばしばあります。今回の車検では、この規制値を厳密に守りますので、選手の皆さんのご理解、ご協力をお願いします。この機会にサイレンサーグラスウールの点検・交換をおすすめします。また、音量に不安がある場合には、STDサイレンサー、94db仕様サイレンサーを持参するなどの対応をおすすめします。

車検についての付記 その2

保安部品類の装備も、排気音量と同様の取り組みをお願いします。HTDEの車検は、法規への完全な適合をチェックできるものではありませんので、やはり選手のみなさんの自主的な対応が欠かせません。車検項目に明記されていない場合でも、小さすぎる灯火類や明度の不足等、車検長・競技監督が適当ではないと判断した場合には、改善を指示します。ご理解、ご協力をお願いします。

マーキング

エンデューロ技術規則12-6に則り下記の要領でマーキングが行われる。マーキングされたパーツは交換が禁止される。(競技監督の指示、許可を受けてサイレンサーを交換する場合を除く)

マーキングされるパーツ

1. フレーム(メインフレーム ステアリングヘッドの右側)
2. 前後ホイール(各ハブ)
3. クランクケース(右側)
4. サイレンサー

排気量の申告

エントリー用紙・車両仕様書に記載されたエンジン排気量を超えていた場合は、失格の対象となる。エントリー用紙、車両仕様書へ記載する排気量は、出場時点での排気量(cc)を明記すること。

クラス区分

クラス名称	適用	排気量	ゼッケン色
全日本クラス	MFJ エンデューロライセンス		
IA	シード	オープン	赤地に白数字
IB	シード	オープン	紺地に白数字
Nクラス	EDライセンス	オープン	黒地に白数字
Wクラス	EDライセンス	オープン	紫地に白数字
承認クラス	MFJ エンジョイライセンスまたは他の競技ライセンス		
B1 クラス	上級	2t125/4t250cc 未満	黄地に黒数字
B2 クラス	上級	2t125/4t250cc 以上	黄地に黒数字
C1 クラス	初中級	2t125/4t250cc 未満	白地に黒数字
C2 クラス	初中級	2t125/4t250cc 以上	白地に黒数字
C-W クラス	女性	オープン	白地に赤数字

ルート、及びスペシャルテスト

1. ルート (暫定)

競技 1 日目	1 周約 50km
競技 2 日目	1 周約 50km
競技 3 日目	1 周約 55km+ファイナルクロス

周回数

競技 1 日目	× 4 周 (W+B は 3 周・C+CW は 2 周)
競技 2 日目	× 4 周 (W+B は 3 周・C+CW は 2 周)
競技 3 日目	× 1 周+ファイナルクロス(全クラス)

※W クラスと B クラスは、原則として同じルート+スケジュールで競技を行うものとする。
※ルート+スケジュールは、大会当日まで、コースコンディションの変化に対応するために変更が行われる。

2. DAY1 と DAY2 のスペシャルテスト (暫定)

エンデューロテスト	町牧 ET	6.0km
クロステスト	富岡 ET	5.0km
ファイナルクロス	ゲレンデ特設	1.0km×5 周予定

3. タイムチェックは、1周につき4カ所を設定する予定。

ファイナルクロステスト

ファイナルクロスはヒートレース形式をとって実施されるが、他のスペシャルテストと同様に、走行した所要時間が成績となる。

1. 9月21日のルート走行終了後、ヒート組ごとにパルクフェルメへの入場が許可される。その後、ただちにパルクフェルメからマシンを運び出し(ワークタイムは設けられない)、オフィシャルの合図によってエンジンを始動しスタート位置に移動する。
2. 移動中はパルクフェルメ中とみなされ、外部からの援助を受けることはできない。
3. オフィシャルの指示により、サイティングラップが開始され、1ラップ周回後、グリッド優先順にグリッドに着く。スタートはフラッグの合図によるクラッチスタート。
4. フライングの判定と対処：フライングと判定された選手がいた場合は赤旗の振動によりヒートを中断。オフィシャルの指示でスタートラインに戻る。判定を受けた選手はオフィシャルに指定された2列目のグリッドからスタートとなる。2度フライングの判定を受けた選手は1分のペナルティを課される。3度フライングの判定を受けた選手は失格とする。スタートのやりなおしによる周回数減は行わない。
5. ヒート区分 (出走者数により変更される場合がある)

第1組	C1+C2+CW クラス
第2組	Wクラス・B1+B2 クラス
第3組	Nクラス
第4組	IA・IB クラス
6. 周回数と距離
1周約 1.0km × 5周(暫定) 全クラス共通
7. 周回数不足、およびスタートに間に合わなかった選手
各ヒートにおいてトップライダーがチェッカーを受けた後、5分以内に規定周回数を終了することができなかった選手にはファイナルクロスにお

ける同一クラスの選手中の最も遅いタイムに 30 秒を加算してファイナルクロスの成績とする。チェッカーフラッグが振られた場合には次の周回に入ることはできない。同一クラスの選手に規定周回数を終了した選手がいない場合は、同一ヒートの選手中の最も遅いタイムに 30 秒を加算してファイナルクロスの成績とする。なんらかの理由でスタートできなかった場合も同様のペナルティとする。

8. ファイナルクロステスト終了後は、トランスポンダーが取り外され、車両保管が解除される。
9. 1 日目、2 日目にリタイアし、リスタートしている選手は、3 日目にスタートしているも、ファイナルクロスには出走することができない。

タイムスケジュール(暫定版)

9月18日(金曜日)

14:00~17:00	受付・車検	本部前
18:00~18:30	開会式	ひだか高原荘

9月19日(土曜日) 競技第1日目

06:00~08:00	受付・車検	本部前
08:20~08:40	競技説明	本部前
08:45	1組目パルクフェルメ入場	パルクフェルメ
09:00	1組目スタート	スタートライン
15:00	1組目ゴール	パルクフェルメ
16:45	最終組ゴール	パルクフェルメ

9月20日(日曜日) 競技第2日目

08:15	1組目パルクフェルメ入場	パルクフェルメ
08:30	1組目スタート	スタートライン
14:45	1組目ゴール	パルクフェルメ
16:15	最終組ゴール	パルクフェルメ

9月21日(月曜日) 競技第3日目

07:45	1組目パルクフェルメ入場	パルクフェルメ
08:00	1組目スタート	スタートライン
10:00	1組目ゴール	パルクフェルメ
11:45	ファイナルクロス 1組目	特設MXコース
14:00	暫定結果発表	本部前
15:00	正式結果発表	本部前
15:30	表彰式および閉会式	本部前

*当日までに変更があります。あくまでも暫定版としてご参照ください。

プレス・報道関係者の登録

1. 大会にプレス(取材者)として参加を希望する場合は、JEC プロモーションを通じて事前にプレス登録を行ってください。プレス申し込みは(下記リンクを参照)、MFJ 年間プレス登録者の方はお名前と連絡先、暫定プレスの方は氏名、連絡先、会社名(委託先) 掲出媒体名、取材実績等を期日までにご連絡いただき、大会当日、大会本部で受付を行ってください。 受付締切 平成 27 年 9 月 10 日

MFJ 公認・承認競技会取材について

<http://www.mfj.or.jp/user/contents/Applications/interview/interview.html>

プレス傷害保険料 2,000 円 (MFJ 年間プレス登録者は除く)

プレスゼッケン保証料 2,000 円 (MFJ 年間プレス登録者は除く。ゼッケン返却時に返金します。)

*一般観客として撮影、取材を行う方はプレス申請の必要はありませんが、必ず大会事務局にご連絡をいただき、許可を得てください。

宿泊施設

ひだか高原荘	TEL.01457-6-2258
日高青少年自然の家	TEL. 01457-6-2311
小林旅館	TEL. 01457-6-2760
高沙荘	TEL. 01457-6-2225
ホテル日勝	TEL. 01457-6-2234
沙流川オートキャンプ場	TEL. 01457-6-2922

※多くの施設がすでに満室となっています。お問い合わせの際は、どうかご留意願います。

救護体制

日高西部消防組合の協力により、本部会場に救急車1台と救急救命士を配置する。

2015年9月18日～21日 医療機関

富良野病院 富良野市住吉町 1-30 TEL. 0167-23-2181
会場より一般車両で約60分

日高国民健康保険診療所 日高町栄町東 1-303-2 TEL. 01457-6-2155
会場より一般車両で約6分

平取町国民健康保険病院 平取町本町 67-1 TEL. 01457-2-2201
会場より一般車両で約45分 救急指定

門別健康保険病院 日高町門別本町 29番地 TEL. 01456-2-5311
会場より一般車両で約70分



富良野病院アクセス地図 富良野市住吉町 1-30 TEL. 0167-23-2181

主会場・パークフェルメ

沙流川温泉ひだか高原荘 〒055-2315 日高町字富岡 444-1

TEL. 01457-6-2258 FAX.01457-6-3378



競技に関する問合せ先

日高モーターサイクリストクラブ事務局

〒064-0944 札幌市中央区円山西町 3-1-20-205

TEL. 0903-110-1571 FAX. 011-621-8999 (春木久史)

Eメール hidaka@myad.jp

エントリー(参加申込み)についての問い合わせ先

〒243-0201 神奈川県厚木市上荻野 3683-20

JEC プロモーション

TEL : 046-205-0874 FAX : 046-265-0010

jecpro.knakanishi@gmail.com

HT.D.E.

